



広大通信

【連絡先】

広島大学広報室
739-8511 東広島市鏡山1-3-2
TEL : 082-424-4383
FAX : 082-424-6040
Email : koho@office.hiroshima-u.ac.jp

2023年 越智光夫学長 年頭挨拶 地域に愛され、世界から選ばれる大学を目指す



あけましておめでとうございます。2023年、令和5年の年頭に当たって、一言ご挨拶を申し上げます。まずもって、3年に及んでいるコロナ禍が収束するとともに、ウクライナの人々に一日も早く平和が訪れることを願ってやみません。

さて、いま人類は、次々に変異株が出現する新型コロナウイルスのパンデミック、そしてロシアのウクライナ侵攻に象徴される不条理な戦争という今世紀最大の危機に瀕しています。いまだ停戦の見通しも立たない中、未曾有のエネルギー危機と食料価格の高騰が世界中に波及し、経済や暮らしに深刻な影響を与えています。一方、東アジアにおいても、北朝鮮の度重なる弾道ミサイル発射、海洋進出を活発化させる中国の動きなど、予断を許さない情勢が続いていることはご承知の通りであります。

その中において日本は、そして広島大学の立ち位置はどうあるべきでしょうか。広島大学は人類史上初の原爆投下から4年後、被爆地に開学しました。新しい年は、「平和を希求する大学」として、自由で平和な国際社会を実現し、人類の幸福に貢献するという使命を果たす覚悟が、問われる一年になるのではないかと思います。

今年5月、主要国首脳会議(G7広島サミット)が広島市で開催されます。被爆地では初のサミット開催となるだけに、世界の首脳が原爆資料館を見て核兵器の怖さを肌で感じ、自国に帰って発信してほしいと願っています。また学生の皆さんには、平和や地球環境について考えたり、アクションを起こしたりする機会としてとらえていただきたいと思えます。大学といたしましても、関連イベ

ント等での学生ボランティアや国際学生シンポジウム、留学生の日本語スピーチコンテストなどにチャレンジしていただけるよう、準備を整えてまいります。

そして来年は、広島大学創立75周年、白鳥学校開設から150周年の節目の年になります。さまざまな周年事業を展開すべく準備を進めております。広島のみならず東京や関西でも大きなイベントを催し、広島大学のレガシーと実力を積極的に発信してまいりたいと思っております。それとともに、各キャンパスの特色を生かした整備についても、周年に合わせて着実に進めてまいります。

東千田キャンパスは、「法曹養成を核とした人文社会科学系の新たな拠点」として整備します。いよいよ4月に、東広島キャンパスから法学部、大学院の法学・政治学プログラムを移転し、授業が始まります。学部生と大学院生合わせて約660人が東広島から移ります。法学部と法科大学院の連携を強化するとともに、法曹関係をはじめ多様な人々と直接触れ合う機会をつくることにより、教育環境の充実等にも取り組めます。それ以外にも広く活用していく予定です。

霞キャンパスは「医療人養成の拠点」として整備します。医系と法学部の教養教育を行う「凌霄棟」では、昨年末から授業がスタートしました。『Doctors LIFESTYLE』によると、2021年に臨床医学領域でベスト25%以内でランクされるジャーナルへの掲載論文数は、広島大学が医学部のある国内82大学中10位、中国・四国地区でトップでした。いい論文が書けるといえると思います。最先端医療を受けられるよりハイ

レベルでかつ、優秀な若手医師をひきつける魅力的な病院を目指し、人生100年時代を見据えた医療の高度化・活性化を進めます。放射線影響研究所の霞キャンパス移転に向けた事業費が、政府の新年度予算案に盛り込まれました。移転が実現すれば、放射線の人体リスク解明に向けた共同研究や教育へのメリットは大きいと考えています。

メインキャンパスである東広島キャンパスは、国内外からの学生・留学生や研究者との交流促進の拠点として整備します。2021年秋、国際交流拠点施設「ミライクリエ」が完成したのに続き、国立大学初の海外大学誘致となるアリゾナ州立大学広島大学グローバル校が昨年8月、キャンパス内に開校しました。広島大学の学生にとって

も大きな刺激になるものと思います。世界トップレベル研究拠点(ERC)に採択された「持続可能性に寄与するキラルノット超物質拠点」をモデルとして、理工系のトップレベルの世界的な研究者を国内外から招聘できる環境づくりを行います。持続可能な社会を先導する科学と技術を創成する人材育成を広島大学で行い、その成果を世界に向けて発信していくと同時に、広島県内の研究レベルを向上させて起業や投資の増加による地域の活性化に貢献いたします。

第12代学長として2015年4月からほぼ8年間、「100年後にも世界で光り輝く広島大学」を目指し、そのための土台を築くことに尽力を尽くしてまいりました。学長選考・監察会議より次期学長候補者として選出いただきましたことは、「責務を全うせよ」と

の決意を示されたものと厳粛に受け止めております。

「たとえ明日世界が滅ぶとしても、今日私はリンゴの木を植える」。ドイツの宗教家マルチン・ルターの名言です。私は「学んでよかった」「働いてよかった」広島大学となるよう、構成員の皆さんとともに意見を十分交換しながら、一歩一歩前進していきたいと思っております。是非ご意見をお寄せください。地域に愛され、世界から選ばれる大学を目指して、全身全霊で取り組んでまいることをお願い申し上げます。とともに皆さんとご家族にとりまして良き年となりますように、心より祈念し、年頭のご挨拶いたします。



大学の動き(2022年9~12月)

◇9月26日 保健管理センター50周年記念式典を開催

MIRAI CREA(現地)とオンラインによるハイブリッドで開催。吉原正治名誉教授、兒玉憲一名誉教授、山脇成人特任教授が記念講演した。

◇9月30日 経済産業省公募の「ワクチン生産体制強化のためのバイオ医薬品製造拠点等整備事業」に採択

「広島大学ワクチン・医薬品製造拠点整備」が応募41件のうち大学で唯一採択された。医薬品製造の人材教育、アカデミア・ベンチャー等のシーズの治験薬製造受託とともに、大学病院と連携して速やかな医師主導治験への移行推進を目指す。

◇11月5日 広島大学長表彰等表彰式を開催

ホームカミングデーのオープニングで学長表彰、学長栄誉教育賞、Phoenix Outstanding Researcher Award、教育賞の計14人・1団体が表彰を受けた。

◇11月14日 令和4年度広島大学永年勤続者を表彰

広島大学職員の永年勤続者65人を表彰した。

◇11月30日 凌雲棟が霞キャンパスに完成

松井広島市長をお招きし、看板除幕とテープカットなど落成記念式典を行った。医学部、歯学部、薬学部を中心とする医療系学生と法学部学生の教養教育のほか、学会等にも活用される。



◇12月 G7広島サミット県民会議への参加決まる

本学をはじめ県内全ての大学、短大、高等専門学校が県民会議メンバーとして参加することが決定。インフォメーションセンターや関連イベント等で活動する学生ボランティアの推薦要請を受け、本学からも「おもてなしボランティア」と「通訳ボランティア」を推薦。



行事等カレンダー

Calendar table with dates and events: 2023年1月14日(土) 大学入学共通テスト, 2月25日(土) 一般選抜(前期日程), 3月8日(水) 合格者発表, etc.



【学生による回答期間】1月27日(金)~2月19日(日) 【教員によるコメント】2月20日(月)~3月5日(日) 【結果の公開】3月6日(月)



教育室では、授業の改善に学生からの声を反映させるため、1月27日(金)から令和4年度(第4ターム)授業改善アンケートを実施することとしており、教員から学生への回答の呼びかけをお願いしている。また、学生は回答したアンケートに対する教員からのコメントに期待をもっているため、教員のコメント入力への協力もお願いしたい。

第4ターム授業改善アンケートにご協力を!

広島大学基金寄附者「ご厚意に深く感謝申し上げます。」

(9月1日から11月30日までに)寄附をいただいたご寄附者の方へ、初回控除の時のみ掲載。給与控除による寄附の方は、公開について承認いただいた方を掲載。

- List of donors and their names: 吾郷 由希夫 様, 竹本 克朗 様, 荒本 徹哉 様, etc.

